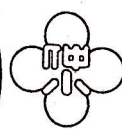


平成 27 年度  
NO. 2  
4 月 30 日 発行  
5 月号

# 仲町だより



なか よく  
ま なぼう  
ち からいっばい  
練馬区立仲町小学校

## 思いやりの心

校長 矢島 直行

4月14日、16日、17日の保護者会には、大勢の方々にご出席いただきありがとうございました。

新年度がスタートしてから1か月がたちました。夢と希望をもって入学した1年生、新たな目標に向かって取り組む2年生から6年生も学校生活に慣れ始め、朝、校門で元気に挨拶をする子供たちや休み時間に友達と仲良く遊ぶ子供たちの姿を見ることができます。

4月16日から18日にかけて5年生の担任は岩井に、4月23日から25日かけて6年生の担任は武石に実地踏査に行きました。5年生と6年生が岩井と武石へ移動教室に行くにあたり、安全確認をするとともに、移動教室でのコースを検討するための下見です。移動教室をはじめ教育活動が、子供たちにとって安全で楽しく充実したものになるように教員は事前に行程を歩き計画をたてます。移動教室は小学校生活でも楽しい思い出の一つとなります。

さて、「楽しい」ということについて考えてみます。「楽しくするためには、何をしてもよい」「自分の好きなことをしてもよい」というわけではありません。入学式で3つの大切なことを話しました。

- ①元氣よく挨拶をすること ②話をよく聞くこと ③友達と仲良くすること

この3つの大切なことは、先日の全校朝会でも話をしました。集団生活では安全のためにきまりを守ることや周りのことを考えて行動すること、互いを思いやる必要があります。きまりを守らなければならないと言うと何か窮屈に思う人がいるかもしれませんが、相手を気遣い、周りに迷惑をかけないことが集団生活を安全で楽しくさせていくことにつながります。例えば移動教室で宿舎のトイレに入るときはスリッパを使いますが、向きをそろえておくとか次に使う人は気持ちよく使うことができます。また、普段の学校生活で友達や来校された方とすれ違ったとき、「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」の挨拶の一言が相手との距離を近くします。先日、学校では計画・代表委員の子供たちが、東門と西門に立って挨拶運動を行いました。進んで挨拶をすることで1日が気持ちよくスタートすることができます。

2年生、3年生、4年生とそれぞれ遠足がありました。そのときの子供たちの様子は、できるだけ間をあけず安全に気を付け片側に寄って歩き、友達に声をかけながら遊んだりお弁当を食べたりする姿が見られました。また、自分が出したゴミだけでなく進んで気付いたゴミを拾うこともできました。

また、5年生と6年生は、委員会やクラブ活動で下級生に優しく接しています。特に6年生は、1年生のお手伝いで優しくお世話をすることができ、最高学年としての自覚がもてるようになってきました。全校で互いを思いやる姿を見ることができます。

今後とも教職員だけではなく、子供たち、保護者と地域の皆様とが「チーム仲町」として一体となり、みんなが互いを思いやり、温かい雰囲気のある、夢や希望をもって明日が待たれる楽しい仲町小学校にしていきたいです。皆様のご協力をお願いいたします。